

岩手大学の取り組み（2007年度）

運用指針制定と学術情報公開専門委員会の設置

- ・図書館がやっていることではなく大学のリポジトリとして認識してもらう
- ・NACSIS-ELSIに参加できないでいた紀要論文をリポジトリで公開した
- *教育学部紀要論文の遡及登録を実現し、人文社会科学部も公開することとなった

リポジトリの作業記録のページ設置

- ・リポジトリの自力維持管理のために
- *普及に尽力され、また記録を公開してくださる先人の皆様に感謝

学術情報公開専門委員会のホームページ設置

- ・委員の情報共有の場
- *容量制限によりメール添付では送れない論文やデータの授受を行う

大学の学術トピックページ設置

- ・研究成果公開の一環として、学内各サイトで掲載されている学術的トピックをリポジトリ上にまとめた
- *受賞記録やニュース報道など

岩手大学の優れた研究業績ページ設置

- ・各学部・研究科から推薦された研究業績一覧をリポジトリ上にまとめた

アクセスカウンターの設置

- ・被閲覧数を明示して著者のインセンティブを高める
- ・学内外の閲覧数を区別して表示、学術情報公開の影響度を測る
- *情報処理センター教員による自己開発